

## 指定管理者実績評価シート

## 1. 基本情報

施設名	柏市立介護老人保健施設はみんぐ		
設置目的	老人の健康の保持及び福祉の増進を図る		
指定管理者	名称	公益財団法人 柏市医療公社	
	所在地	柏市布施1番地3	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日 ( 5 年目)		
施設所管課	保健福祉	部	医療公社管理課

## 2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	施設及び設備の適切な点検・修繕等により施設の安全性を確保している。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	施設における安全管理について、点検は適切に行われていた。各マニュアルに沿った運用が行われている。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	運営に必要な職員は確保できている。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	定期的に研修への参加を実施し、介護職員に求められる能力や知識の向上を図るなど、人材育成の強化に努めている。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	連絡体制は整備されており、問題なく機能している。
		委託先との連携は図られているか。	B	法令遵守を含めて指定管理者と同様の状態を維持するための運用が行われている。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的にやっているか。	B	コロナ禍のため通所リハ利用者に限定したが、利用者アンケートを実施した。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	-	感染症の影響を受けたため評価せず（参考：入所者89.5人/日（前年度90.3人）、通所リハ16.2人/日（前年度18.7人））
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	-	自主事業も感染症の影響を受けたため、評価せず
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。利用者への対応は適切か。	B	利用にあたっては多職種による合議により判定しており、利用者個々の状態に適した対応を行っている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	通所リハ利用者及び家族へのアンケートの結果、約78%の回答者が満足と回答した。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	C	施設を紹介するチラシは作成しているが、他施設への営業活動を行わず周知不足のため、市立柏病院以外からの患者がほとんどいない。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	B	ボランティアを積極的に受け入れており、利用者と交流することで施設の活性化を促している。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	-	感染症の影響を受けたため評価せず（参考：約3,500万円赤字）
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	柏市立介護老人保健施設条例第8条に基づき、適切に徴収している。

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	65歳以上の者も、ドライバーや介護職として雇用している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	常勤職員の約60%が市内在住である。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金を上回る賃金体系をとっている。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	市内事業者との事業契約がある。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	日々の節水、節電に努めるなど地球温暖化に配慮している。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	D	職員の時間外勤務の計算方法が誤っており、労働基準監督署からの指摘・是正勧告を受けた。
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	公益財団法人柏市医療公社はみんぐ個人情報保護規定に基づき、適正に管理されている。開示までの期間、手続きとも円滑に運用されている。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	C (課題有)	(合計点 : 92 点) (得点率 : 74 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 124 点)
総評	<p>新型コロナウイルス感染症対応として、定期的に感染対策委員会を開き、一時的な入所者の制限、入所後3日間の個室管理、入所者の毎日の体調管理の徹底、必要に応じて手洗器を新規設置するなど適切に感染症対応を行い、陽性者やクラスターを出さなかった。また、入所者家族とはオンラインでの面会を実施するなどして、サービスの維持に努めた。</p> <p>一方、経営改善に向けた課題解決について、デイケアと市立病院リハビリテーション科との連携を試みたり、送迎車を新たに購入するなどしたが、成果は得られなかった。また、感染症患者について、市立病院からは退院許可が降りているにも関わらず、はみんぐへの入所を断るケースがあり、感染症対応が過剰な場面もみられた。</p>	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

<p>【事業年度とその前年度からの課題】 施設利用者数の向上（魅力あるサービスづくりなど、利用者数の向上に向けた取組みの実施）</p>
<p>【課題への対応結果】 以下の取組みを行ったが、成果は出なかった（感染症流行の影響もあり）。 ・男性の入所者が多くなっていることから、男性専用の部屋（4人部屋）を設置した ・病院のリハビリを受けた後に、はみんぐのリハビリを活用してもらうことを目的として、病院のリハビリスタッフと連携することを試みた ・より多くの地域から利用者を取り込もうと、送迎車を1台購入した</p>

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者数の向上（魅力あるサービスづくりなど、利用者数の向上に向けた取組みの実施）</li> <li>外部への営業活動</li> </ul>
--

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

<p>労働基準監督署の調査で、時間外労働の割増賃金の算定方法の誤り・休憩時間が確保されていないことなどの指摘を受け、是正した。そのほかは、労働条件チェックリストにより適正に運用されていた。</p>
--